

6. 他人の節水に対する態度

6.1.他人の節水していない光景が気になるか

自らが意識する節水の必要性や節水実施に高い割合の回答を示した 20 歳だが、他人の節水に対する態度はどのようなものだろうか。

表 19.他人の節水していない光景は気になるか (20 歳、30 歳)

	20歳		30歳	
	人数	構成比	人数	構成比
気になる	271	67.8%	303	75.8%
気にならない	129	32.3%	97	24.3%
総計	400		400	

「気になる」と回答した 20 歳は 67.8%、30 歳は 75.8%となっており、他人の節水していない光景には気になる回答者が多い。

6.2.他人が節水していないことが気になった時、注意するか

では、気になった時に、こうした回答者は他人を注意する行動にまで及ぶのだろうか。

表 20. 他人が節水していないことが気になった時注意するか (20 歳、30 歳)

	20歳		30歳	
	人数	構成比	人数	構成比
注意する	118	29.5%	132	33.0%
何もしない	282	70.5%	268	67.0%
総計	400		400	

20 歳で「注意する」回答者が 29.5%、30 歳で「注意する」回答者が 33.0%とけっして少なくない回答者が注意というアクションを起こすと回答している。

3 人に一人が他人に注意するという「節水していない光景」だが、「節約志向」「もったいない志向」「環境志向」の 3 者にとって「節水していない光景」の意味は異なるのだろうか。気になる所である。